

(参考様式 5)

事業活用活性化計画目標評価報告書

計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
栃木県 那須塩原市	(栃木県)90000 (那須塩原市)92134	1	平成 20 年度～ 平成 24 年度	平成 20 年度～ 平成 24 年度
活性化計画の区域				
三本木佐野地区（栃木県那須塩原市） 三本木佐野地区活性化計画は、栃木県那須塩原市三本木佐野地区の受益 80.8ha を計画区域とし、当該地区の水路 L=3,900m を整備することで、農業生産性向上、効率的・安定的な農業経営の確立を図り、平成 19 年度 120 戸に対して平成 24 年度 115 戸の微減にとどめ当地域の定住化を促進することを目標として策定したものである。				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値 A	実績値 B	達成率(%) B/A	備考
定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能の確保	80.8 ha	26.2 ha	32.4%	

(コメント)

活性化計画の目標である、「当地区の農家戸数の維持」について、平成 24 年 3 月末で那須塩原市における農業委員会農家台帳に基づき確認した結果、農家戸数に関しては、計画時の農家戸数が維持されており、当該水路を整備したことにより農業生産性及び経営意欲の向上が図られ、今後においても地元住民の定住促進に結びつくものと思われる。計画策定時における目標値に対して 32.4%の達成状況であるため、改善計画を策定する。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
農業用排水施設	農業用排水施設 L=3,900m		那須塩原市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日
那須塩原市	平成 20 年度	平成 24 年度	
事業の効果			
農業用排水施設の整備を行ったことにより、転作作物の導入が容易になる為の有効的な土地利用と生産性の向上を図ることができた。			

3 総合評価

(コメント)

〔那須塩原市〕

計画した延長に達していないことから目標値未達成の状況であるが、農業用排水路を整備することにより農業生産性及び経営意欲の向上が見られていると考えられる。

なお、目標達成に向け引き続き事業を推進していく。

〔栃木県〕

事業を継続していくことで、さらなる農業生産性向上、効率的・安定的な農業経営の確立が図られることから、計画的に事業が完了するように指導・助言等を行っていく。

4 第三者の意見

(コメント)

〔那須塩原市農業委員会 会長 二ノ宮 徹夫〕

水路整備により、水路維持管理の負担軽減、降雨時の農作物への影響の減少及び生産性の向上が見られ、農家戸数の維持に一定の効果が見受けられることから、農業生産性、効率的な農業経営の確立が図られるよう事業を継続が望ましいと判断する。